

か 令和
す 5
が 年度
ら
い
ふ

新
入
生
向
け



ご挨拶

かすがらいふ編集委員

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新しい生活を前に期待と不安で胸がいっぱいになっていることと思います。本冊子「かすがらいふ」はそんな皆さん一人一人に寄り添って、新生活を良いスタートで迎えられるよう、さまざまな情報を掲載しています。春日は本学から少し離れた地区のため他の筑波大生より便利になる点、不便な点、いろいろ存在しています。しかし、とりあえず、この冊子を読めば履修登録に関わることから暮らしに関わることまでおおまかな全体像はつかめるはずです！皆さんの先輩が、新入生のためになるよう一生懸命に作成しました。少しでも皆さんの助けになれば幸いです。筑波大学ではたくさんの優しい先輩が待っています、たくさん頼ってください！きっと自分が一年生だったころを思い出しながら丁寧に教えてくれると思います。

最後に、皆さんが思い描く大学生活を送られることを願って、挨拶とさせていただきます。



新入生歓迎委員

筑波大学へのご入学おめでとうございます！ 今までの学生生活よりも格段と自由度が増す大学生活に対して、ワクワクした気持ちと同じくらい不安な気持ちを抱えていることと思います。

そんな入学早々の不安をできるだけ減らすのが、私たち新歓委員の務めです！

履修登録や日常生活についての相談会や、広大な筑波大学を探索しながら友達づくりができるキャンパスツアーなど、様々なイベントを企画しております。新入生の皆さんに対してできる限りのことを全力で行うので、ぜひ新歓委員が開催するイベントに参加してみてください。きっと最高の大学生活のスタートができると思います！

筑波大学内で、春日エリア内で、そして私たちが開催するイベントで新入生の皆さんにお会いできることを楽しみにしております。

新歓委員 水野舞優

各学類議長

知識情報・図書館学類議長より

入学おめでとうございます。知識情報・図書館学類議長の大川原菜摘です。

大学へ来て大きく環境が変わることにわくわくしている人もいれば、不安を抱えている人もいると思います。学業への取り組み方も部活動(大学ではサークルや同好会もあります!)も大きく変化し、多くの人が自由 of 自由な一人暮らしをスタートさせたりと、今までと何一つ変わらない生活だという方はいないはずですよ。

私自身、出身が東北地方で、高校から一緒にきた友達もいなくて最初は不安でいっぱいでした。友達ができなかったらどうしよう、勉強に追いつけなかったらどうしよう、そんなことばかり考えていました。しかし、いよいよ生活が始まるとそれは全て杞憂でした。優しくてあたたかい人たちに囲まれて、今までの人生で一番楽しいのではないかと、そんな生活を送ることができています！一番大事なのは、自分から積極的に！果敢に！挑戦することです！恐怖や涙で成し遂げられた偉業はありません。

大学生活は皆さんの思うがまま、動くがままです！私たちが精一杯サポートしていきます。一緒に楽しい大学生活を実現できるように頑張りましょう。

春日地区クラス代表者会議
知識情報・図書館学類議長 大川原菜摘

情報メディア創成学類議長より

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんの中には、大学生活にはっきりとした目標を持って入学した人も、そうでない人もいます。どちらにしても、大学は多くの人と出会い、新しいことを学べる場所です。この素晴らしい機会を有効に活用して、将来の糧となるたくさんのスキルや知識を身につけていってください。

また、大学生活は一生の財産となるものです。自分自身が思うような大学生活を送り、後悔のないように過ごしてほしいと思います。それは、授業だけでなく、サークルや部活動、アルバイトなど、自分自身がやりたいと思うことに積極的に取り組んでいくことが重要です。新型コロナウイルス感染症による様々な制限も徐々に縮小され、令和5年度は筑波大学の授業も対面授業を基本として実施されます。高校生のときにできなかったことも今ならできるかもしれません。とにかく後悔のないように、ともに大学生活を頑張っていきましょう！

春日地区クラス代表者会議
情報メディア創成学類議長 本田 智大



目次

ご挨拶	p.2~3
～大学編～	
年間行事	p.6~7
新歓の話	p.8
学生組織	p.9~11
～学習編～	
履修の手引き	p.13~18
よく使われるサービス	p.19~20
共通科目	p.22~23
創成の科目	p.24~25
知識の科目	p.26~27
klis 主専攻紹介	p.28~30
～生活編～	
生活体験記	p.32~37
宿舎編	p.32~35
アパート編	p.36
宅通編	p.37
春日のお役立ち情報	p.38~40
サークルについて	p.41
バイトについて	p.42~43
用語集	p.44~45

～大学編～

筑波大学にはどんな行事があるの？ どんな学生組織があるの？ 筑波大学に入学してはじめて知っておきたい学内事情について、まずはざっくりと説明します！



年間行事

4月上旬～5月下旬

春 A

入学式

大学生活の始まり。22年は大学会館で対面、オンライン併用で行われました。歌手のクリスハートさんの手がけた学生歌、「IMAGINE THE FUTURE」は必聴。YouTubeでも聞くことができます。

<https://youtu.be/LI89Pi63S7I>

入学式後に学類ごとに行われるオリエンテーション(22年度は対面)では学類の人と初めて集まるほか、履修に関する重要な書類の受け渡しや説明などがあります(特に体育に関する説明はしっかり聞いておいた方がいいかも…?)。

新歓本祭

各サークルがブースを立ち上げて新生生に対してサークル勧誘を行う、いわゆる祭りです。大学の祭りというもの一番早く体験できるのがこの新歓本祭です。気になるサークルの内容を聞けるチャンスです!

5月下旬～7月上旬

春 B

スポーツ・デー

年に2回(春学期と秋学期で1回ずつ)行われます。毎年様々な種目が開催され、キャンパス各地で盛り上がりを見せます。最近ではe-sports 枠もあり、スマブラも競技に入りました。

やどかり祭

一年生が主体となり、平砂、追越宿舎近くで運営される祭りです。なんといっても目玉はゆかたとパフォーマンスのミスコン、「ゆかコン」です。この祭りでカップルが誕生する「やど祭マジック」なんてものもまことしやかに囁かれており…。



7月上旬～8月上旬

春 C

夏休み

春Cが終わる8月上旬から9月末まで、2カ月近くあります。大学生の夏休みは長いのです。実家に帰省してゆっくりしたり、期末テストの傷を癒したり、バイトに明け暮れたり、好きなことに全力を注いだり、あなただけの最高の夏休みを過ごしましょう。

さて、筑波大学での1年間、どうやって過ごそうか。

筑波大学にはさまざまなイベントがあります。まずは積極的に参加してみましょう!

10月上旬～11月上旬

秋 A

スポーツ・デー

基本的な内容は春と同じです。新しくできた友達と競技にチャレンジしてみるのも良いかもしれません。



11月上旬～12月下旬

秋 B

雙峰祭(そうほうさい)

11月に3日間に渡り開催される筑波大学の学園祭です。多くのサークルや団体の模擬店、ステージ企画や豪華ゲストなどで学内がとて盛り上がる一大イベントです。(ちなみにここでも「雙峰祭マジック」というものがあつたりなかつたり)

冬休み

12月終わりから1月頭までのとても短い冬休み、休みと言える長さじゃありません。実家が近い人は帰省したりできますが、遠い人は寒空の下、つくばで過ごしましょう。

1月上旬～2月上旬

秋 C

卒業式

3月下旬に行われる学生生活最後の晴れ舞台。袴を着る学生も多数見られ、会場がにぎわいます。

春休み

冬休みが驚異の短さである代わりに、春休みは期間が2カ月弱と長めになっています。好きなことをして、来年のために力を蓄えておきましょう。

ABC モジュールって?

大学は、単位を修得することで進級・卒業ができます。筑波大学の場合、授業は1コマ75分で、夏休みを挟み、前半が春学期、後半が秋学期となっています。さらにこれらの学期はそれぞれABCの3つのモジュールに分かれています。1つのモジュールは5週間です。授業にはABもしくはBCモジュールを通して10回行われるものと、ABCモジュールを通して15回行われるものがあります。基本的には週1コマ×10回で1.0単位、週1コマ×15回で1.5単位を修得できます。klis や mast の授業の多くはABモジュールで終了しますが、Cモジュールまで行われる授業もあります(他学類に多いです)。Cモジュールの期間は授業以外のことにも活用できる時間が増えます。

新歓の話

新歓、すなわち新入生歓迎会！

執筆時点（2月）では、新入生歓迎のためにキャンパスツアーや、新歓委員への相談会を実施予定です。

キャンパスツアーでは、少人数の新入生グループに分かれ、新歓委員と共に南北4kmの広大なキャンパスを巡ります。友人ができるか不安を感じている皆さんも大丈夫！ツアーの道のりは長く、喋りながら歩いていけば、終わるころには仲良くなれています！

新歓委員への相談会では、履修登録や日常生活について、先輩達に相談ができます。履修登録は皆さんの大学生活最初の関門です。新歓委員は入学からこれまで、何度も履修登録を乗り越えてきていますので、分からないことはどんどん聞きましょう！また、大学構内や宿舎、つくばに住むために知っておいたほうが良い話など、なんでも聞いてみてください。

少しでも不安に感じていることがあれば、ぜひこれらをはじめとした新歓企画を利用して解消してください。新入生の皆さんとお話ができることを心待ちにしています。

春日新歓 2023(知識×創合同新歓)Twitter (@kasuga2023)

略称について

筑波大学では、各学類様々な略称が用いられています。春日エリアの2学類は、

- ・情報メディア創成学類
：「メ創」、「創成」、「mast（マスト）」
- ・知識情報・図書館学類
：「知識」、「図情」、「klis（ケーリス）」

と略されます。
（*ちなみに mast は Media Arts, Science and Technology、klis は Knowledge and Library Sciences から取られています。）

本誌内でもこれらの略称が用いられている箇所が多々あります。ご了承ください。

学生組織

春日地区クラス代表者会議

筑波大学では、各学類で「クラス代表者会議」を開いています。クラス代表者会議は各クラスから選出されたクラス代表者たちで運営しています。筑波大学の学生と教職員が意思疎通できる機会を作るような役割を担っています。

春日地区クラス代表者会議、通称春日クラ代は、筑波キャンパス春日エリアに位置する情報メディア創成学類と知識情報・図書館学類が合同で運営しているものです。春日クラ代には主に3つの「局」が存在します。春日地区での学生生活などに直接関わる幅広い活動を行う「総務・生活局」、それぞれの学類の授業や教育環境に関することを扱う「創成教育局」「知識教育局」です。春日地区のクラ代はいずれかの局に所属し活動を行います。またクラス連絡会という教職員との会議を年2回開催します。ここでは学生から出た意見や教職員からの情報の共有、また学生生活や教育環境に関する問題提起や意見・要望を伝えます。

普段は週1でミーティングを行い、春日地区の学生から出た質問・意見・要望について話したり、クラス連絡会に向けた準備等を行っています。また、新入生歓迎会を開催したり、学園祭などの行事で出店を行ったりしています（ちなみに昨年度は学園祭でマカロニを販売しました！）。

常に忙しいというわけではないので、サークル等の活動との両立は心配いりません。ぜひ私たちと一緒に活動してみませんか？

春日地区クラス代表者会議 HP：「春日地区クラス代表者会議」で検索

→ <https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~kasuga-campus/>

筑波大学春日地区クラス代表者会議 Twitter (@ksg_kuradai)

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議

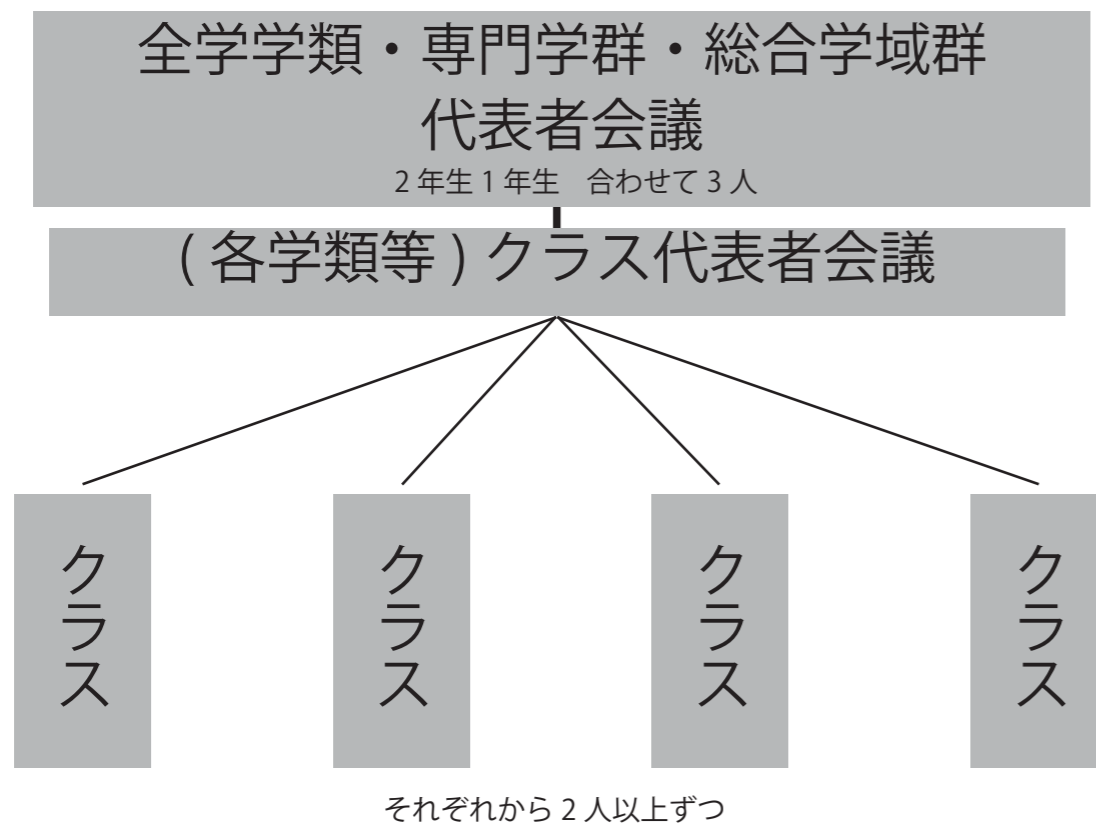
全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議、略して全代会です。全代会は、筑波大学の学則で公的に認められた学生組織です。イメージとしては高校までの生徒会のようなものです。各学類・専門学群・総合学域群のクラス代表者会議から、全代会に参加する代表者を3人選出します。全代会では、全学群生の代表として大学における問題について検討します。扱う問題は教育、福利厚生、学内行事、大学運営についてなど、多岐にわたります。

全代会に所属すると、本会議と委員会の2つに参加することになります。まず本会議では、学生の様々な意見・要望を大学側に提出したり、大学側からの計画等について話し合います。各学類等の代表として会議に参加して意見を出すなど、責任をもって活動に当たる必要があります。

次に委員会です。全代会には常任委員会として総務、学内行事、生活環境、教育環境、調査、広報の6つと、期限付きで設置される特別委員会が存在します。前述した各学類等の代表は、必ずどれかの委員会に所属して活動することになります。この委員会は代表ではない学生も専門委員として参加することができます。

全代会の過去の活動や、各委員会がどのような活動を行っているのかは、全代会 HP や Twitter から見るすることができます。会議の議事録や全代会の広報誌『Campus』を見ると活動内容が分かりやすいのではないかと思います。ぜひチェックしてみてください！

全代会 HP：「全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議」または「全代会」で検索
→ <https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~zdk/>
筑波大学全代会 Twitter (@public_zdk)



学園祭実行委員会 (学実委)

筑波大学の学園祭「雙峰祭」の運営を行う委員会です。学実委と略されます。企画団体へのサポートや運営、広報、企業への協賛の依頼、会場設営など、さまざまな面から運営に関わっています。9つの局があり、サークルや部活では体験できないような仕事をする事ができるといいます。

詳しい説明はこちら↓

筑波大学学園祭実行委員会 HP

→当委員会について (<https://www.sohosai.com/committee/>)

スポーツ・デー学生委員会

スポーツ・デー (スポデー) を運営する委員会です。春季と秋季の年2回行われるスポデーに向けて活動します。主な仕事は準備から当日の運営までと幅広いですが、活動は週1のミーティングが主なので、サークルなどとの両立が可能です。

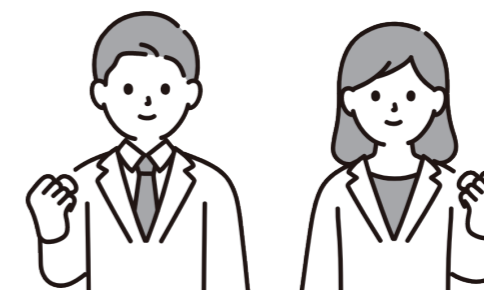
詳しい説明はこちら↓

筑波大学スポーツ・デー HP →運営組織 (<https://www.spoday.info/organization/>)

宿舎祭実行委員会

宿舎祭 (通称やどかり祭) という新入生主体の祭を運営するのがこの委員会です。

これらの組織のなかには、各学類またはクラスごとに行われるオリエンテーションで委員を決めるものもあります。興味がある人は、説明を聞いて、ぜひ立候補してみましょう！



履修の手引き

～学習編～

大学生になり新たな生活が始まりに胸を躍らせると同時に、履修どうしたらいいの？どんな科目があるの？と不安を感じている人もいるかもしれません。ここでは、そんな皆さんの不安や疑問を少しでも解消できるよう、履修等について説明します！



(1) 単位とは？ 履修とは？

単位とは、大きさに言ってしまうと「大学生の命」です。大学が指定した単位を取得できないと、卒業ができません。1単位がどのくらいの授業を指すのかは、コラム「ABC モジュールって？」を参照してください。決められた期間内に履修登録を行い、授業を履修し、一定以上の成績が取れると、晴れて単位取得となります。この履修登録でミスをすると、単位が出ないことがあります！

そこで、ここでは履修登録について詳しくお話します。なるべくわかりやすくなるように、あやふやな情報が無いように筆者も頑張りますが、全ての責任を負うことはできないので、自分で調べたりもしていただくと幸いです。

(2) 履修登録に必要なもの

履修要覧

これは最初のオリエンテーションで配られるはず！4年間付き合っていくものなので、紙でもらえたら無くさないように大事にとっておきましょう。もし無くしてしまった場合は、大学HPからpdfをダウンロードできます！

開設授業科目一覧

こちらは昨年度までは冊子体を配布していましたが、今年度からは冊子体の配付を行わないことが発表されています。筑波大学にどんな授業があるのかが一覧になっています。

TWINS (ウェブ)

筑波大学が導入している履修登録・成績照会などを行うWeb上のシステムのことです。後述するmanabaと同じくらい、それ以上に大事な存在です。TWINSの履修に関するところの使い方は後で噛み砕いて説明しますが、詳しいマニュアルは各自で必ず確認してください。マニュアルはこちらから(筑波大学HP→キャンパスライフ→在学生向けツール→TWINS・Web 掲示板マニュアル <https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/tool-manual-twins/>)。

TWINSのログインには統一認証システムを使います。統一認証システムについてはオリエンテーション等で先生方から説明があると思います。それでもやっぱり統一認証システムってなんだ…という方は、以下のページをご確認ください(筑波大学情報環境機構学術情報メディアセンターHP→サービス→統一認証システム <https://www.cc.tsukuba.ac.jp/wp/service/account/>)。

KdB (ウェブ)

履修する科目を選ぶときの強い味方！自分の興味に関する科目や科目番号を調べることができます（若干見づらいのと検索結果が出るまでにちょっと時間がかかるのが玉にきずですが...）。またその授業のシラバスを閲覧することも可能です。そもそもシラバスとは、授業日や授業形態、その授業でどんなことを学べるのか、成績評価はレポートなのか試験なのか、教員の名前、質問したいときどこに連絡すればいいかなどが書いてあるものです。訂正が入ることもあるので、最新版が見られる KdB からシラバスを閲覧するのがおすすめです。KdB にはここからアクセスできます。（筑波大学 HP →キャンパスライフ→在学生向けツール→教育課程編成支援システム (KdB) <https://kdb.tsukuba.ac.jp/campusweb/campussquare.do?flowExecutionKey=c01DB4EAF-AAFB-4FE8-DA71-69A5663E58BF-kBBC2D2CE-148E-7D9C-3C46-236662EC67A0>) 左記の URL にアクセスすると「セッションの有効期限が切れました もう一度ログインしてください」と表示されるかもしれません。そうしたら「Login」をクリックしてください。ID やパスワードなどは不要です。

使い方は後述しますが、公式の KdB マニュアルも貼っておきます。
 (筑波大学 HP →キャンパスライフ→在学生向けシステム→教育課程編成支援システム (KdB) マニュアル <https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/tool-manual-kdb/>)

追記：実は mast21 のある学生から始まり、他の学生とともに改良を重ねて制作された KdB 代替システムなるものが存在します。のちほど詳しく説明しますが、非常に使いやすく、なんと情報メディア創成学類公認のシステムです。こちらも是非活用してみてください！

(3) 履修計画をたてよう！

イメージがわかりやすいように、筆者が1年生の時(2021年度)にどのように履修登録を行ったかを軸にして説明します。以下に出てくるデータは2021年度のものなので、2023年度のものに置き換えて考えてみてください。

どんな科目をとらなくちゃいけないの？

まず履修要覧の「情報学群履修細則」というページを開いてみてください。その中に以下の画像のようなページがあるはず。まずこれを見ましょう。

今回は2021年の知識情報・図書館学類情報資源経営専攻のものを用意しました。知識情報・図書館学類は主専攻によってこの表が違います。まだ主専攻は決めていないという人が多いかと思いますが、表の見方自体はどの主専攻も同じです。また情報メディア創成学類も表の見方は同じですので、安心してください。

(注) 1. この表に掲げる単位数は、卒業に必要な最少の単位を表す。
 2. 同一の授業科目を重複して、他の科目欄の授業科目とすることは同一の科目欄の他の授業科目とすることはできない。
 3. 各科目欄に掲げる記号及び番号は授業科目番号で、当該記号及び番号で始まる授業科目のグループを表す。
 4. 「総合科目」、「情報」、「体育」、「外国語」、「国語」及び「実習」は、それぞれ当該授業科目として開設しているものの中から、「基礎科目（共通科目）」の履修方法に従って履修する。
 5. 知識情報・図書館学類長が教育上有益と認める場合は、この表の規定にかかわらず、必修科目の外国語（英語）に代えて初級外国語または日本語、選択科目の外国語として日本語の選択を認めることがある。
 6. 「GA、GB、GC、GD、共通科目、及び教職に関する科目以外」に該当する科目番号で履修しても、同一科目がGA、GB、GC、GD、共通科目、教職に関する科目として開設されている場合は、それをGA、GB、GC、GD、共通科目、教職に関する科目として修得した単位とみなす。
 7. 卒業研究の履修に当たっては、卒業に必要な履修科目の中から合計90単位以上修得している（卒業に必要な卒業単位数が34単位以下となっている）こととする。
 8. 総合学域群から移行した学生は理工学群開設の「線形代数1」、「線形代数2」、「微積分1」、「微積分2」を専門基礎科目選択科目とみなす。

この表には自分が卒業までにどんな科目をとらなければならないのかが載っています。詳しく見てみましょう。一番右端の「合計」の箇所にある数字（画像の1）が最終的に4年間でとらなければならない単位数です。

まず、一番左にある「専門科目」(画像の2)。これらはかなり専門的なことを学ぶ科目です。知識もメ創も標準履修年次は3・4年生からです。基本的に1年生が取る科目では無いので、ここでは一旦無視します。

左から2番目にある「専門基礎科目」(画像の3)。皆さんは1・2年生のうちに、主にこれを取ります。この中の「必修科目」は必ず履修しなければならない科目です。この表の場合は19単位です。「選択科目」は学類（学群）が開設している授業で、履修するかしないか選択できる科目です。卒業までにこの枠の中から最低限決められた単位数を取得する必要があります。この単位数は学類によって異なります。この表の場合は、最低でも32単位とらなければならないので、52単位までしか取れないようです。この「選択科目」の中には資格の取得に必要な科目や、特定の科目を履修済みであることが要件になっている科目もあるので、注意しましょう。

次に左から3番目の「基礎科目」。これは「共通科目」と「関連科目」に分かれています。そしてそれぞれさらに「必修科目」と「選択科目」に分かれます。

まず「共通科目」を見ていきましょう。このうちの「必修科目」は、クラス単位で開設されるものもあり、基本的に全て1年生のうちに履修する必要があります（ただし体育は2年生でも履修します）。「選択科目」はメ創、知識ともに、第2外国語が必修では無いので、「総合科目（学士基盤科目）」を1単位以上取れば大丈夫です。

次に「関連科目」です。これはざっくり他学群の授業と考えればOK。自分の好きな分野や筑波に来なければ取れなかった授業を選択して受講してみましょう。今回の場合、最低でも6単位が必要で、最高でも26単位しか取れないようです。教員資格を取りたい人のために開講されている「教職に関する科目」はここに含まれません。注意してください。

(注) 1. この表に掲げる単位数は、卒業に必要な最少の単位を表す。
 2. 同一の授業科目を重複して、他の科目欄の授業科目とすることは同一の科目欄の他の授業科目とすることはできない。
 3. 各科目欄に掲げる記号及び番号は授業科目番号で、当該記号及び番号で始まる授業科目のグループを表す。
 4. 「総合科目」、「情報」、「体育」、「外国語」、「国語」及び「実習」は、それぞれ当該授業科目として開設しているものの中から、「基礎科目（共通科目）」の履修方法に従って履修する。
 5. 知識情報・図書館学類長が教育上有益と認める場合は、この表の規定にかかわらず、必修科目の外国語（英語）に代えて初級外国語または日本語、選択科目の外国語として日本語の選択を認めることがある。
 6. 「GA、GB、GC、GD、共通科目、及び教職に関する科目以外」に該当する科目番号で履修しても、同一科目がGA、GB、GC、GD、共通科目、教職に関する科目として開設されている場合は、それをGA、GB、GC、GD、共通科目、教職に関する科目として修得した単位とみなす。
 7. 卒業研究の履修に当たっては、卒業に必要な履修科目の中から合計90単位以上修得している（卒業に必要な卒業単位数が34単位以下となっている）こととする。
 8. 総合学域群から移行した学生は理工学群開設の「線形代数1」、「線形代数2」、「微積分1」、「微積分2」を専門基礎科目選択科目とみなす。

CAP 制度って？

情報学群では、履修登録の上限を1年間に45単位と定めています。これは履修科目の予習・復習時間を十分に確保するためです。取得単位数ではなく、登録単位数であることに注意してください（つまり履修放棄したり単位を落としたりしても、この制限緩和には加味されないのであるということです）。上限を超えて登録してしまうと、学務から削除するように連絡がきます。所定の基準（画像を参照、画像は2021年度のもので2022年度も同様の基準だったようです）を満たすと、次年度では上限が55単位になりますが、前年度の成績が基準になるので、1年生はどうあがいても履修登録上限は45単位までです。

学 類	要 件	単位数
情報科学類	(1) 前年度において卒業の要件として必要な単位を40単位以上修得し、その60%以上が「A+」又は「A」である者 (2) 学類長が特別な事情があると認めた者	55単位
情報メディア創成学類	(1) 前年度において卒業の要件として必要な単位を40単位以上修得し、履修申請を行った全科目の単位数（ただし教職に関する科目は除く）の60%以上が「A+」又は「A」である者 (2) 学類長が特別な事情があると認めた者	55単位
知識情報・図書館学類	(1) 前年度において卒業の要件として必要な単位を40単位以上修得し、その70%以上が「A+」又は「A」である者 (2) 学類長が特別な事情があると認めた者	55単位

実際に授業を選んでみよう！

基本的に「専門基礎科目」と「共通科目」に関しては学類が発表している時間割に沿って登録すれば、間違いありません。後々のことを考えると基本的にはこの通りしておく、「単位が足りない！」という事態を避けることができます。ただ、この時間割には別取る必要のない「専門基礎科目一選択科目」も含まれています。また人によって苦手な分野もあると思いますので、必ず時間割通りにしなければならないというわけではありません。時間割は、冊子版のシラバス、または以下のURLから見られます。ただ、リンク先の情報は古いかもしれません。その場合はご了承ください。

メ創：情報メディア創成学類 HP →カリキュラム→時間割

<https://www.mast.tsukuba.ac.jp/lecture/timetable.html>

知識：知識情報・図書館学類 HP →教育・学習支援→教務関係○年度時間割

https://klis.tsukuba.ac.jp/school_affairs.html

それらを登録した上で空いているコマに、他の「専門基礎科目一選択科目」「共通科目一選択科目」「関連科目」などを登録しましょう。KdBでは曜日や時限を指定して検索することもできるので、空きコマの時間を指定した上で、自分の興味にあったキーワードを入れて検索するのが、手っ取り早いと思います。キーワードを入れて検索する場合には「概要・シラバス・備考含む」にチェックを入れることもお忘れなく。例えば「春学期Aモジュールに開講されている哲学についての授業が知りたい」という場合は、次のように埋めます。

また科目の種類によって調べたい場合は、KdBのコースカタログの欄を埋めてください。例えば「春学期Aモジュールの水曜日3時間目に開講されている『学士基盤科目』に何かあるか調べたい」という場合は以下のように埋めます。

気になる授業を見つけたら、必ずシラバスを確認しましょう。標準履修年次と自分の学年が合っているか（合っていない場合でも基本的に履修は可能ですが、3・4年生対象の授業はある程度の知識を必要とするものが多いです。また授業や先生によっては、標準履修年次が合っていないと履修を断られる場合もあります）、授業の評価方法は何か、そもそも今年開講されているか、どんな授業形態か、科目番号、事前登録（これについては次のセクションで説明します）が必要かどうかを確認しましょう。

TWINS に登録してみよう！

どの授業をとるか決まりましたか？そうしたら後はTWINSに登録するだけです。このとき、シラバスに「事前登録科目」という表記がある場合とない場合で、登録期間・登録方法が異なります。期間についてはTWINSのトップページ（HOME）に記載があるはず。そちらを参照してください。以下では登録方法について説明をします。

まず「事前登録科目」という表記が無い場合について。まずTWINSの「履修＞履修登録・登録状況照会」を開きます。自分が取りたい科目が開講されている期間と時間を選んで、科目番号を入力してください。登録を押せば履修登録完了です。

次に「事前登録科目」という表記がある場合。これは抽選がある科目のことです。自分の学類開講で抽選に外れることはほとんどありませんが、他学類開講や学士基盤科目などは往々にして外れます。まずTWINSの「履修＞事前登録＞事前登録」を開きます。自分の取りたい科目が開講されている期間、曜日、時間などを選ぶと、同じ時間に開講されている事

よく使われるサービス

ここでは授業などでよく使われるシステムやアプリを紹介します！ここで挙げた事例などについては筆者の体験に基づくものなので、今年度は少し違う部分もあると思います。しっかり大学からのお知らせなどを確認してください。

TWINS (ツインズ)

TWINS は筑波大学で学修していくうえで非常に大切な web 上のシステムです。例えば、履修登録はこのシステムで行います。実際に授業を受ける際に必要なのは後述する manaba ですが、そもそも TWINS で履修登録をしていなければ、授業に必要な資料などを見ることができません。また授業のなかには事前登録といって抽選を行うものがあります。その手続きもこちらで行います。成績を確認するときも TWINS を使います。春学期、秋学期それぞれの終わりに成績表が紙で送られますが、基本実家に届きますし、TWINS を見る方が早いです。それから大切なのが掲示です。授業または学類からのお知らせや、奨学金に関する連絡、さまざまなイベントの参加者募集などの掲示板があります。とても大切なお知らせや有益な情報が掲示されることがあるので定期的にチェックするようにしましょう（ちなみに筆者は先生から「1日1回確認しなさい」と言われました）。

追記：履修を組むときの強い味方、KdB と KdB 代替システムについては「履修について」をチェック！

Twin:te (ツインテ)

筑波大生専用の時間割アプリです。このアプリを使うことで、自分が履修している授業の時間割を管理することができます。TWINS とつなげることができるため、履修している授業の登録も簡単に行えます。さらに、アプリを開くと担当教員の名前や授業教室を知ることができたり、シラバスを開くことができたりします。ぜひ活用してみてください！

manaba

manaba は筑波大学が導入している学習管理システムです。先述した TWINS で履修登録した授業が、コースとして登録されています。基本的に授業に必要な資料は manaba 上にアップロードされます。コロナ禍でオンライン授業が増加しており、それらのオンデマンド授業動画やリアルタイム授業のリンク等もこちらに貼られます。また「スレッド」や「個人指導」の機能を用いて先生方に質問することができます。そして小テストや課題提出も manaba を通じて行われます。課題については「未提出課題」という欄から、まだ提出できていない課題を一覧で見ることができ、非常に便利です。またそれぞれの授業についての連絡は manaba を通じて行われることが多いです。チェックしていないと休講や締め切り変更等を把握できず大変なことになったりします。

実は先輩方が作った manaba の chrome 拡張機能も存在します。どれも manaba をより使いやすくしてくれます。例えば「未提出課題」の欄の締め切りが近い課題に赤、黄、緑といった色をつけてくれるものがあります。使い方に慣れてきたら是非チェックしてみてください。

前登録科目が一覧で出てきます。そこから自分の取りたい科目の横に「1」と入力しましょう。同時間開講で、他にも受りたい科目がある場合、希望順に横に数字を入力します。入力したら確認・登録を押して事前登録完了です。抽選に当たると先ほどの「履修>履修登録・登録状況照会」の欄に自動的に授業が追加されます。抽選終了後、定員に達しなかった科目は早い者勝ちで履修登録することができます。その場合の履修方法は「事前登録科目」という表記が無い場合と同じです。

(4) Tips

● 4年次には、ゼミ(卒業研究)と就職活動で忙しくなります。そのためできるだけ4年次になる前に単位を取得しておきましょう。特に1年次では、必修の授業の履修漏れを避けつつ、なるべく多く45単位ぎりぎりまで取得するのを強くオススメします。

● 学期・モジュールごとに履修登録をすることは可能です。しかし、前述のCAP制によって「計算せずにあれもこれも登録していたら秋学期になって学務から削除するように言われちゃった！」なんて人もちらほら見かけます。1年の初めに1年間の履修計画を立ててみて、年度初に通年の履修登録を軽く済ませておきましょう。

なんとなく履修登録の流れはつかめましたか？やっぱりよく分からない場合は、新歓企画の相談会等を用いて先輩に直接相談もできます！気軽に聞いてみましょう！



respon

授業の出席を取るときに使われるのが respon です。全ての授業でこれが使われているわけではありませんが、使えるようにしておきましょう。といっても難しいことはなく、授業で9桁の番号が提示されるので、これをresponに入力するだけです。出席だけを取る場合と、ちょっとしたアンケートも取る場合があります。授業によってはこの機能を使って質問を募集しているものもありました。responはmanabaからもアクセスできますが、個人的にはスマホのアプリ版が便利だと思います。アプリ版では過去の提出ログを見ることができるため、出し忘れを減らすのに少しでも役立つと思います。

responは未提出かどうかを一覧で見ることができません。提示されたら早めに提出することをおすすめします。また授業によっていつどこで提示されるかも異なるため、しっかり確認をするようにしましょう。

Stream

StreamはMicrosoftが提供する動画共有サービスです。オンデマンド授業の多くはこのサービスを用いて共有されます。

Microsoft Teams

TeamsとはMicrosoftのツールです。教員に質問するスペースや双方向授業の場として利用されます。先生方のなかにはオフィスアワーを設けて、その時間にTeamsで質問を受け付ける方もいます。

またTeamsは授業以外の課外活動でも使用されることがあります。たとえば全大会の連絡や会議等はこちらを使っています。サークルでもTeamsを用いているところがあります。

Slack

こちらは授業よりも課外活動で使われることが多いツールです。(ちなみに、春日地区クラス代表者会議では以前までSlackを用いていましたが、90日で会話の履歴が消えてしまうようになってからはDiscordに移行しています。) Slackや先述したTeamsのようないわゆるビジネスチャットツールは大学でも便利に使うことができるので、うまく使いこなしましょう。

共通科目

「履修の手引き」で先述した「共通科目」を紹介します。以下の科目は必修科目または選択必修です。忘れずに履修をするようにしましょう。

ファーストイヤーセミナー

必修科目です。この科目については学類によって内容がかなり異なるため、後述する各学類の科目紹介で紹介しています。

学問への誘い

全学類必修科目です。この科目では、自分の学類や他学類でどんなことを学ぶのかを知り、また自分の専門分野と他分野がどのように関連しているかを知ることができます。筑波大学が重視する「学際性」との関連が深い科目です。

基礎体育

全学類必修科目です。履修科目は自分の好きな科目を希望し、抽選で決まります。バドミントンやバレーボールなどの定番種目から、ニュースポーツやジョグ&ウォークといった変わった科目もあります。是非先輩方に話を聞いて参考にしましょう。科目選択には、体育センター HP (<https://www.sapec.tsukuba.ac.jp/>) 上にある「科目抽選システム」にて、申請期間中にオンライン上で科目の希望が取られます。詳しい説明は新入生オリエンテーションで行われるので、聞き逃さないようにしましょう。

英語

English Reading Skills

全学類必修科目です。様々な英語の文章を読んだり、ときには書いたりもします。その授業内容は先生に一任されていて、どの先生が割り当てられるか、どのような授業を受けることになるかは完全な運任せです。クラス分けテストは素直に全力で受けてください。

English Presentation Skills

全学類必修科目です。英語を通してプレゼンテーションを学び、プレゼンテーションを通して英語を学ぶ授業です。English Reading Skills 同様、授業内容は先生に一任されていて、どの先生が割り当てられるか、どのような授業を受けることになるかは完全な運任せです。

情報リテラシー

情報リテラシー (演習)

全学類必修科目です。コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける授業です。Microsoft の Word や PowerPoint の使い方を実践的に学びます。

情報リテラシー (講義)

全学類必修科目です。情報の基本概念と社会におけるコンピュータやインターネットの位置づけを理解した上で、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組み、情報倫理や情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学びます。

データサイエンス

全学類必修科目です。主に Microsoft の Excel を用いる科目で、データサイエンスの基礎的な概念を理解し、基礎的なデータの分析の仕方やその重要性を学びます。

総合科目 (学士基盤科目)

筑波大学を卒業するためには、総合科目または学士基盤科目と呼ばれる科目を最低 1 単位以上取る必要があります。1 年のうちに取っておくのが主流です。どの科目も抽選が行われますが、なかなか厳しいため取り逃してしまうことも。早めの履修準備を心がけましょう。興味のある科目があれば 2 つ以上履修しても問題ありません。自由に履修してみましょう。

第二外国語について

*第二外国語は必修ではありませんが、履修している人もそこそこいます。余力があれば是非、好きな言語を学んでみてください。

創成の科目

ここではその全てを紹介するわけではありません、いくつか取り上げて説明します！また、体験談として紹介する授業の様子は担当される先生によって異なるため、実際の今年度の授業とは異なる可能性があります。

必修科目

ファーストイヤーセミナー

学校設備の使い方を学んだり、自己紹介などをしたりする、授業というよりオリエンテーションの要素がある授業です。

情報数学 A

論理、集合、写像などについて学んでいきます。計算というよりは証明問題が多く、またパズル的な要素もあるため、苦手な人は積極的に先生や友人など周囲の人に質問して解決しましょう。

線形代数 A

ベクトル、行列の基本について学びます。行列の計算は慣れるまではとても大変ですが、毎週課される演習をこなすことで、しっかりと定着させることができます。教科書や授業資料をよく読み、最終的には理解できるように頑張りましょう。

微分積分 A

高校の数Ⅲ分野の発展を学びます。数Ⅲで習った極限や微積などの厳密な定義や証明から入り、そこから導かれる新しい定理や計算手段について学んでいきます。教科書に載っている数式は理解が難しいものも多くあるので、分からないところがあれば先生や友人に質問しましょう。

プログラミング入門 A・B

プログラミング言語の Python を扱う授業です。かなり基礎的なところから学習するので、プログラミングを学ぶのは初めてという人でも大丈夫です。また、私が受講したときは、Discord というチャットアプリを用いて、授業中は生徒同士でいつでも相談し合える環境が整っていました。行き詰ったときは気軽に質問しましょう。

選択科目

コンテンツ入門

毎回授業をしてくださる教授が変わるオムニバス形式の授業。特徴的なのはなんといつでも後半の 5 回にわたって行われる講師をお招きしての授業。色々な分野の最前線で活躍している方のお話が聞けるので大変人気の高い授業です。それらの授業については、Twitter でツイートをすることで出席確認を行うという、特殊な形式をとっていました。

その他 mast 生がよく取る情報系選択科目

- ・知能と情報科学
- ・計算と情報科学
- ・システムと情報科学
- ・情報科学概論
- ・知識情報システム概説
- ・知識情報概論



知識の科目

必修科目

ファーストイヤーセミナー

昨年度は、メールやレポートの書き方、附属図書館の使い方、卒業研究着手発表会への参加、PROG テスト、インターンシップ等の概要説明など、その内容は多岐にわたりました。また、1 年生が全員集まって同じ授業を受けるため、同級生との交流の場にもなります。成績評価は P/F です。出席や課題を忘れず、きっちり単位を取っていきましょう。

情報数学 A

情報学の基礎となる数学的概念について学ぶ授業です。特に集合、論理、写像、グラフといった概念の基礎を取り上げて講義が行われます。昨年度は先生がとても分かりやすく教えてくださったため、数学が苦手な人でも理解しやすかったという声が多くありました。必修科目でこれから先の学修で必要になってくる知識ですので、しっかり勉強しましょう。

知識情報概論

情報とはなにか、情報を記録すること、共有することとはどんなことかなどを学びます。知識情報・図書館学類でどんなことをしていくのかを理解しながら、知識共有に関連するさまざまな概念を知ることができる科目です。例年他学類の学生からも非常に人気の授業です。klis 生は必修でこの科目を取れるので、ぜひ楽しんでください。

アカデミックスキルズ (アカスキ)

アカスキは知識情報・図書館学類独自の科目です。ここでは情報検索やレポートの書き方、プレゼンテーションの方法など、大学生に必要なスキルを身につけることができます。ファーストイヤーセミナーでもレポートの書き方などを少しやりますが、アカスキではより詳しく丁寧に学びます。ここまでやってくださる授業は他にはないと思います。実際にレポートを作成したりプレゼンテーションを行うなど課題は少し重いですが、他の授業や将来に役立つスキルを身につけられる非常に有意義な授業です。集中して授業に参加しましょう。

プログラミング入門 A・B (プロ入)

Python というプログラミング言語を使用して、プログラミングについて一から学びます。プログラミング経験が無くても大丈夫です。先生や TA さんに質問できる機会も多く、初心者でも安心です。プロ入 A は基本的なことを学びますが、プロ入 B は A で学んだことを組み合わせ、若干応用的な内容になってきます。そのため難しいと感じる人が多くいたように思います。分からない部分は授業時間に積極的に質問しましょう。

選択科目

知識情報システム概説

ネットワーク社会における知識の構造化、提供、共有のための枠組みについての講義です。正直 klis 生のなかには、情報学群に入ったけどこのような基礎知識をほとんど持っていないと少し不安を抱いている人もいるのではないのでしょうか（実際筆者はそうでした）。そんな klis 生はぜひこの科目を取ってみましょう。またネットワークに詳しい人も、この分野の最前線で研究を行っている先生の話の聞いたり、最新の情報も知ることができるため、有意義なものになると思います。

図書館概論

1 年次対象の唯一の図書館に関する授業で、司書資格取得のための必修科目です。図書館の歴史や現状、機能、社会的意義などを学び、今後の図書館の在り方を展望するための考え方を身につけます。授業内で国内外のさまざまな図書館が例として挙げられ、図書館に関する認識が変わります。図書館が好きな人も、それほど興味がない人でも楽しめる授業だと思います。

線形代数 A

高校では扱っていない行列の基礎を学び、演習等を行う授業です。なんとなく難しそうですが、数学が苦手な筆者でも、演習を繰り返すことで理解を深め単位を取ることができました。線形代数の知識は 2 年次以降の授業で役立ちます。

微分積分 A

微分積分についての科目です。新しい概念や定理なども出てきますが、数 III の内容と被っているものが多いです。だからといって数 III をやっている前提で授業が進むわけではなく、かなり基礎的な部分から丁寧に説明をしてくださいました。微分積分は 2 年次以降に学習する統計や解析学などに必要な知識です。大変かもしれませんが、今後のためにも履修することをおすすめします。

その他 klis 生がよく取る情報系科目

- ・知能と情報科学
- ・計算と情報科学
- ・システムと情報科学
- ・情報科学概論
- ・情報メディア入門
- ・コンテンツ入門

klis 主専攻紹介

klisには3つの主専攻があり、3年次から分かれてその主専攻分野について専門的に学ぶこととなります（mastは主専攻に分かれることはありません）。主専攻には「知識科学主専攻」「知識情報システム主専攻」「情報資源経営主専攻」があります。ここではそれぞれの主専攻について紹介していきます。（紹介している科目は2022年度に開講されているものですのでご了承ください）

知識科学主専攻

「人間」に注目する主専攻です。知識や知識共有の本質を探り、それらを活用する能力を修得します。この主専攻では、知識の本質や人間の情報行動、人間の知識獲得の在り方などの人文社会的なものから、データを分析して知識を抽出する手法や知識の探索技術などの理工学的なものまで、とても幅広い分野を研究対象としています。このような幅広い研究対象から、自分が研究したいことを突き詰めて取り組むことができる主専攻と言えるでしょう。

専門科目紹介

○知識科学実習 A・B

この授業は知識科学主専攻の先生方がオムニバス形式で講義を行うものです。主にグループワークで実習が進められ、卒業研究だけでなく、卒業後社会人になっても役に立つ力を身につけることができます。

○知識論

哲学の観点から「知識」を取り扱う授業です。哲学において「知識」がどのように捉えられてきたか、現代哲学において「知識」に関するどんな問題があるのかを学ぶことができます。

○データマイニング

大量のデータから規則性を探し出すための手法である「データマイニング」について、典型的な考え方やその方法について学ぶ授業です。データマイニングに必要な基礎知識から応用まで学ぶことができます。

○テクニカルコミュニケーション

テクニカルコミュニケーションとは、専門情報を正確に分かりやすく伝えることを意図した筆記・口述の方法です。テクニカルコミュニケーションを意識した文書の企画・構成・表現設計に必要とされる知識や技術を、実践的に学びます。また専門職としてのテクニカルコミュニケーションの業務や活動を、演習を通して学びます。

知識情報システム主専攻

「情報技術」に注目する主専攻です。インターネットなどの情報技術の進歩によって、私たちは膨大な知識と情報を共有しています。それらを有効に効率よく扱うための技術が必要です。この主専攻では、知識や情報を有効に共有・活用するための高度な技術を修得します。特に大きな強みとしてプログラミングの演習が充実していることが挙げられます。しかしそれだけでなく、知識情報の共有や、データベース、情報検索、デジタルライブラリといったさまざまな知識情報システムについて学び、研究することができます。

専門科目紹介

○知識情報システム実習 A・B

実践形式の講義で、グループワークで実際にシステムを開発・構築します。システムをグループで協力しながら開発し、システムを実現するための実践的な知識・技術を身につけることができます。

○Webプログラミング

Webの基本原則からサーバ側プログラミングの基本原則と実際、セキュリティ問題について学びます。実習や課題で実際にプログラムを作成することもあります。

○データベース技術

データベースシステムを実際に構築する際の諸技術と必要な知識について、演習を交えながら学びます。また実際にシステムを構築していく過程で遭遇し得るさまざまな問題に関して、必要な解決能力を身につけます。

○デジタルライブラリ

デジタルライブラリが図書館サービスとして定着するまでの流れを学び、学術情報基盤を前提としたデジタルライブラリの機能について考えます。



情報資源経営主専攻

「社会」に注目する主専攻です。知識情報を提供する環境や社会の整備、経営や制度についての知識や手法などを修得します。何年か前までは「情報経営・図書館主専攻」という名称だったことから分かるように、3つの主専攻の中で最も図書館に関係がある主専攻といえます。また、現在この世界には多様な情報が大量に存在しており、それらの情報を蓄積・整理し提供する環境があるからこそ、情報を適切かつ有効に利用することができます。この主専攻ではそのような情報環境の整備、それに関わる社会的制度の設定などについて学び、研究することができます。

専門科目紹介

○情報資源経営実習 A・B

情報資源経営主専攻分野における研究テーマを選択し、それについて学術文献リーディングやプレゼンテーション、グループごとの共同研究を行います。図書館情報学分野について興味・関心を高め、基礎知識や研究の基礎的なスキルを身につけます。

○図書館論

図書館について、読書・読者との関係、国際比較、近現代などさまざまな角度から学び考える講義です。それらを通して、図書館を理解するために役立つ基本的な概念や研究について知ることができます。

○情報法

ネットワーク社会で新たに発生するようになった法的問題に接しながら、法律学の体系に関する概念や法理に基づいて、現実に発生している諸問題の現状とその法的対応について学びます。インターネット上の権利侵害やAIの法的な問題などについての講義を受けることができます。

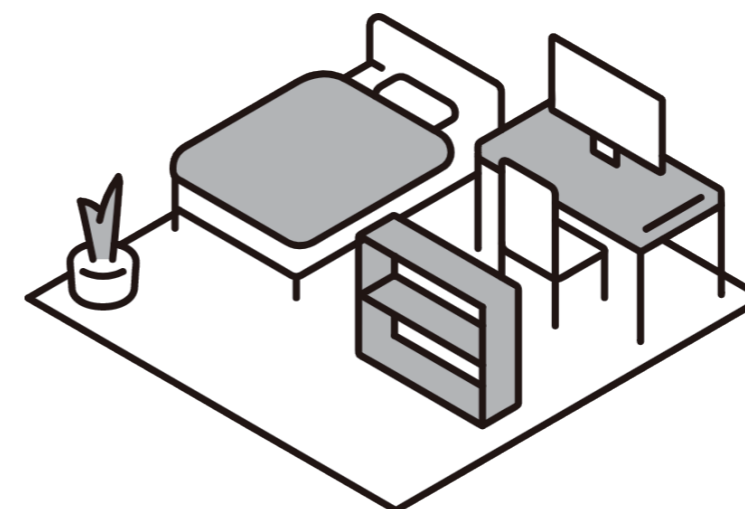
○情報サービス構成論

レファレンスサービスは、図書館や情報サービス機関において提供されるものです。この講義ではレファレンスサービスを対象としてその目的、構成、方法、多様な情報源の利用法、参考調査図書館の組織と運営などについて学びます。そして図書館情報学と経営学の視点から情報サービスの構成方法を考察できる視野を養います。



～生活編～

皆さんのなかには、つくばの地での生活が初めての人が多いのではないのでしょうか。ここでは、先輩の体験談を交えながら、生活に関する情報をお届けします。



生活体験記

春日宿舎編

こんにちは。今回は私が住む、筑波大学春日学生宿舎について軽く謎の紹介をさせていただこうかと思います（なお、筆者は1号棟に住んでおり、2号棟とは若干異なる場合があります）。

春日宿舎基本情報

規模

春日学生宿舎は、1棟で最大約100人程度、2棟合わせて200人程度が入居できるとされています。他の数百～数千程度が入居できる宿舎を擁する筑波大学としては、もっとも小さい規模の宿舎になります。春日宿舎は女子棟の1号棟と、男子棟の2号棟で構成されています（3号棟もあるけどまあ学群生はまず使わないらしい）。

位置・アクセス

位置は筑波大学春日エリア、筑波大学の（東京キャンパス等を除いて）最南端に位置するエリアの北端にあり、春日エリア内授業棟などへのアクセスは最短3分、最大でも10分以内と大変良いです。また自転車を使うと、平砂宿舎エリアに位置するスーパー「カスミ」までであれば8分、その先の体芸エリアと呼ばれる体育/芸術両専門学群が拠点とするエリアまでは10分程度、その先の中央図書館までは大体15分程度と、悪くはないアクセスを誇っていると言えます。

また、つくば駅へのアクセスについても自転車で10分以上かかるような他の宿舎を大きく突き放し、自転車であれば5-10分以内で、徒歩でも10分以内にはアクセスが可能であることも大きな特徴でしょう。これにより、春日宿舎民は駅前に位置する豊富な購買施設へのお手軽アクセスが可能となっています。駅前にはトナリエというケーズデンキ、ロピア、ドラッグショップやJINSなどが入った駅ビルのようなものがあるので、日常の買い物は特に困らないと思います。

あと人によって行く行かないはかなり分かれるところですが、自称関東最大級のショッピングモールであるところのイーアスつくば店にも自転車で15分程度でアクセス可能です。ショップのラインナップとしてもとにかく多く、メジャーなところはカバーしてたりもするので、東京に行くまでもないけどトナリエはな～的な方にとっては、とても良いと評判らしいです。

電気代等

電気代については、3ヶ月に1回ぐらいのペースで請求が来ます。大体エアコン1日18時間つけっぱなしの夏場で月当たり2000円行かないぐらい、何もなければ1000円程度と一般的なアパートの1/8程度に抑えられています。ちなみに、水道代はそもそも部屋内に水道がないので0、ガス代も0です。

なお、この電気代については全学どこの宿舎でも似たような様子ようです。

共用設備

共用設備として、各階にコイン洗濯機、コイン乾燥機、キッチンっぽい何か、トイレが備え付けられています。コイン洗濯機については1回100円、乾燥機に関しては30分100円です。大体1週間分ぐらいの服であれば洗濯機100円+乾燥機300-400円程度で洗濯&乾燥まで行えるでしょう。補食室という名のキッチンもどきには真ん中に大きなテーブルがあり、流しが2つ、2口のガスコンロが2つあるような形です。

また、1階には3つのシャワー室、及び共用の浴場があります。ちなみに共用浴場についてはなんと1回300円も取る平砂大浴場とは違い、無料で入れてしまいます。かといって平砂に対して設備が劣っているわけでもなく、備え付けのドライヤーと体重計（いや春日にも一応置いてあるにはおいてあるけど壊れてるので…）が春日にはないぐらいです。正直同じ家賃でここまで差があっているのか疑うレベルでした。ただ17:00-22:00までしか開いていなく、逃してしまうと9分100円のシャワーに入らざるを得なくなってしまうので気をつけましょう。また、浴場もシャワー室もシャンプータオル等はないので忘れず持参しましょう。

宿舎生活にはこれが必要！おすすめグッズをまとめてみた！！

家具等入居後1週間以内ぐらいに揃えておきたいもの

○(必須) 冷蔵庫

無いと生活できません。いや、まあ生活できなくもないですが、人権を求めているならおとなしく買しましょう。多分宿舎入居資料と一緒についてくる家電カタログとかにも買え！と言わんばかりに書いてあります。

○(必須) 電子レンジ

買いましょう。冷凍ご飯と冷凍食品が必要でなく、冷めたご飯でも全く問題ないと断言できないのであれば。

○(必須) 炊飯器

ご飯を日常的に食べたいなら必須です。私の知り合いで、なんか俺は炊飯器なんてものは買わない！と宣言し、高級椅子等を買う代わりに(?)に、1年間鍋とご飯パックで耐えている人間がいました。が、これは普通に不経済・非効率です。おとなしく買いましょう。

○(必須) カーテン

買いましょう。宿舎のカーテンは一般的な寸法と少し違うので、気をつけておいたほうがいいかもしれません。入居日の近隣家具店にいくとこのサイズが大量に入荷販売・(一部)売り切れを起こしているのを見つけたと思います。ちなみに、カーテンは遮光等級1級がおすすめです。太陽とともに起きる健康的な生活をしたいのであれば別ですが、よっぽ

ど計画的でない限り、課題等に追われ日々夜遅くまで起きることになるので、辞めておいたほうがいいでしょう。僕は見事に失敗し、2級のカーテンを買う事で太陽とともに起きる最悪の生活を送ることになってしまいました。

○(準必須)エアコン

夏も涼しく過ごしたい方には必須と言えるのではないのでしょうか。ただこれについては結構賛否両論あり、夏に積極的に実家に帰省をするなどすれば、エアコン無しでも耐えられるのも事実で、実際エアコン無しで2年間宿舎に住んでいらっしゃる方もいたりします。ちなみに冬については備え付けの暖房が強制的に20℃ぐらいを保ってくれるので不要です。宿舎入居資料にエアコンレンタルの案内があるのでそこから入るのがいいのではないのでしょうか。ただしこのレンタル、ハズレを引くと2006年製だかのNationalブランドのエアコンが降ってきたりするので気をつけましょう。僕はこれに当たって心のなかで泣きました。

○棚

教科書等の収納に必須だと思うのであっていいと思います。本棚用と食料用の2つはあって困らないのではないのでしょうか。

○フロアマット/カーペット

僕は結局買わなかったのになんとも言えないのですが、あって損は無い類だと思います。

○椅子

僕は買っていないのですが、身の回りには割と買っている方もいます。高級椅子はQoLを変動させるらしいです。フロアマットなどと同じく、あって損ではない類ではないのでしょうか。

普段の生活に必要なもの

○(必須)100円玉

洗濯、シャワー等に使います。ストックしていないと、外に出て自販機でお札を交換しないといけなくなるので気をつけましょう

○(必須)シャンプー&リンス&ボディーソープ

先述の通り浴場に備え付けはないので必須です。

○(必須)タオル

同上

○(必須)自転車

無いと本学までが遠いです。学内循環バスは20分に1本とかなので逃すとつらいです。買ったほうがいいでしょう。これも先述のNo炊飯器人と同一人物で、自転車なんていらない！自転車なんていう文明の利器は使わずに歩くぞ！と言って、1年間自転車無しで耐えていらっしゃる方がいますが、常人にはまず無理なので諦めましょう…。

○(推奨)ノイズキャンセリングイヤホン

部屋同士の壁はそこそこ防音性が高いのですが、残念なことに防災放送を回せるようか廊下に面したドアだけはめっちゃ薄く、廊下を歩く人の足音などがまる聞こえなので、あって損はないと思います。僕のSoundcore Life P3でも十分なぐらいなので、そんな高級なやつじゃなくてもいいと思います。

その他諸々、まあ色々ありますが、あとは大体一般的に必要なものばかりだと思うのでこれ以上書くのは避けておきます。

宿舎内での交流ってどれぐらい？調べてみた！

さてさて宿舎をご検討されている/宿舎に決めた方々には一定数、宿舎ではより密接な交友関係が築けるのではないかと期待もあって選ばれた方もいるのではないのでしょうか。本項では宿舎内における交流について、耳にした内容を自身の意見も踏まえ述べていくこととします。

交流があった

- ・同じ階の人と補食室でピザパや素麺パなども補食室で行うなど、交流を深められた
- ・同じ学類で仲良くなった人と謎鍋パーティや揚げ物パーティなどを補食室で行えた
- ・風呂で偶然出くわし、そのまま一時間話込んだりするなど、宿舎ならではの交流があった

交流がそこまで無い

- ・同じ階に同学類の人が少なく、絡みづらかった
- ・特に2年目以降は宿舎に残留する人も少なくなり、宿舎の頃の交友関係は今でも続いているものの、宿舎内自体での交流というもの自体はほぼなくなった
- ・時間によっては人と遭遇せざるを得ないときもあり、その時のメンタル状況によってはキツかった

交流については上記のように、同階の人々と補食室で一緒にご飯など楽しめることもある反面、どうしても人に会わざるを得ず、メンタルが厳しいときはきつい、などのデメリットも散見されます。

宿舎については、年度途中で抜けても家賃は戻るシステムになっているので、最初の数カ月はお試し、向いてないと思ったらアパートに移るのもいいかもしれません。

アパート編

私は春日3丁目のアパートに住んでいます。アパートに住む人も、今後アパートへの引越しを考えている人も、是非読んでみてくれると嬉しいです。

アパート選び

アパートを選ぶ際の基準として、主に家賃と立地が挙げられます。私は家賃3万円以内ということを中心に設定し物件を探しました。家賃3万円以下となるとほとんど間取りは変わらず、最終的に立地を決め手として春日3丁目のアパートに決めました。

春日3丁目を選んだ理由としては、筑波大学の春日エリア、本学エリア、日用品や生活雑貨をそろえられるトライアルのちょうど中心あたりにあり、生活するうえで移動にあまり時間がかからないためです。授業などで主に利用する施設は春日エリアの教室がメインとなりますが、大学1、2年生では体育の授業をとる必要があります。その際に本学エリア近くの体育館や運動場を利用する機会があることや、授業で必要な教科書をそろえられる書籍部も本学エリア付近にあることから、本学に近いと何かと便利な部分もあります。さらにつくば駅には自転車を走らせると約15分で着くことから、駅ビルであるトナリエつくばスクエアに入っている飲食店やファッションブランドのお店で気軽に買い物を楽しむこともできます。また少し足を延ばすと本や文具、ちょっとしたプレゼントを買うことも可能な、気分転換するには最適な場所である、全国最大規模の複合書店コーチャンフォーつくば店があり、特に本好きな人にはおすすめです。

メリット・デメリット

アパートの利点として、自由に時間を使うことができることが挙げられます。実家と異なるのは勿論のこと、宿舎とアパートとの大きな違いの一つであると思います。宿舎は設備が共用となっている部分があるため、自分が使用したいタイミングで思うように使用できないことがあるかもしれませんが、アパートはそのようなことはありません。また、自分がアパートに住む際に心配していた隣人関係等のトラブルも特に起こらず快適に過ごすことができます。

しかし、自由に時間が使えるということは欠点にもなり得ます。自由な時間が増えたからといって、趣味等に時間を割きすぎてしまえば、簡単に生活リズムが崩れてしまい健康や生活習慣に大きな悪影響を及ぼします。気を付けるようにしましょう。

余談にはなりますが、ある節目を過ぎると良くも悪くも大きく環境が変わります。初めは慣れないことに疲れてしまうことも多いかと思いますが、学ぶことも楽しいこともきっとたくさんあるはずです。新天地で皆さんが送る生活が、実り多いものになることを願っています。

宅通編

埼玉県の実家から1時間ほどかけて毎日通学する私が、宅通民の極意を2つ皆さんにお教えします。

自転車は最強アイテム

mast または klis 所属の宅通の皆さんは春日エリアがつくば駅から近いこともあり、本学の人たちや一人暮らしの人たちのように、自転車がなくてもバスでの移動で十分と考える人も多いと思います。私も実際、入学当初はつくばに自転車は持っていませんでした。私は部活に所属しているので、練習のための移動などですぐに必要になりましたが、部活に所属しなくても自転車は持っていて損はありません。むしろ、つくばでの生活を楽しむなら自転車は必須アイテムと言っても過言ではありません。理由は2つあります。1つ目は、mast、klis の人たちでも他学群の授業を受ける機会があり、本学エリアと春日エリアを自分の好きなタイミングで移動するには自転車はもってこいだからです。2つ目は、つくばに住む友達と遊んだり、ちょっと離れているけど気になるご飯屋さんに行くことができたりと、つくばでの行動範囲が広がるからです。つくばで一人暮らしをする学生の移動はほとんど自転車です。みんな自転車でタフにいろんなところへ出かけます。自転車があればつくば住みの友達と行動を共にできたり、おいしいご飯屋さんを開拓していくことができたりと楽しいです。自転車がなくてももちろん生活可能ですが、アクティブにいろいろなエンジョイしたい人は宅通でも検討してみてください。

スケジュールリング力を付けよう

宅通だと、つくばに滞在する時間が短い日は大学に行くのが面倒になってしまうことがあります。大学は小中高と違って、義務感で律せられた生活から一転し、すべて自己責任になるので、正直だらけようと思えばいくらでもだらけられます。私も経験済みです。これに対する対策は、スケジュールリング力を付け、メリハリのある生活を送ることです。私が実際にやっていることは、一週間の予定（各曜日の授業数と時間、部活の有無等）を予定帳に書き出して把握し、空き時間を見つけてその時間に何をするか決めます。例えば、溜まっている課題やオンデマンドの授業など。曜日によって一日の流れは違いますが、毎週同じことの繰り返しなので、それを曜日ごとにルーティン化するのは。一度習慣がついてしまえば楽なので、まずはどんな習慣を作るかを考え、実行してみてください。また、家と大学の空間を棲み分けることも有効です。私は、家はリラックスする空間、大学は勉強と部活を頑張る空間と決めてしまって、なるべく授業の課題などは大学で済ませ、家では思いっきりだらします。このメリハリを付けることができれば、頑張りすぎずに頑張り続けることができます。ぜひ参考にしてみてください。

ここでは宅通の2つの極意をお伝えしましたが、最後に筑波大生としての真の極意を特別にお伝えします。それは、「人と比べず、自分のペースで頑張る」ということです。一人暮らしの人も宅通の人も、それぞれにメリットと大変なところがあります。どちらが偉いとかはありません。最初の1年間は慣れないことも多いかもしれませんが、いろんなことにチャレンジし、自分に合った生活の仕方を見つけて確立させることが今後4年間、自分を支えるものとなるでしょう。一緒に筑波ライフをエンジョイしましょう！

春日のお役立ち情報

はじめに

つくばに初めて来た皆さんは期待と同時にたくさんの心配や不安もあるのではないのでしょうか。この回では、考えなしに引っ越しした結果、生活必需品（特に調理器具）が揃えられず、引っ越して3日で3キロ痩せてしまった筆者の苦すぎる経験をもとに、どこで何を買えばいいのか、伝えられればと思います。

生活必需品（家具やら調理器具やら）

一番のお勧めは研究学園方面（春日からなら割と近い）にあるイーアス、ニトリ、おまけのドンキあたりで揃えるのがおすすめです。車がないと持ってくるのが大変ですが、配達してもらったり、車持ちの先輩に助けを求めたり（お礼はしよう！！）などすればどうにかあります。親が来てくれたら一番に一緒に行こうと誘いましょう。筆者は駅のところにあるトナリエしか知らなかったためにあまり満足いくスタートを切れませんでした。みなさんはこのようにならないでください。トナリエの上位互換がイーアスって感じですね。服もあるし、おしゃんな家具も売ってるし。近さ的にはトナリエが大優勝なんですけどね。宿舍生活するなら突っ張り棒必須と叫ばれる世の中ではありますが、個人的にはハンガーラックとかでもいいと思います。こだわらないならトナリエ内のDECO HOME（ニトリの系列の何かなんですかね、私もよくわかってないですごめんね）にも売ってるので、ぜひお買い求めください。私は調理器具もそこで揃えました。電気ケトルとかも売ってるし！

食料品

これについては春日民が集まったら戦争が起きるんじゃないでしょうか（起きません）。春日は駅にも近いし、ちょっと頑張れば研究学園もそうだし、トライアルっていう24時間営業のところも近いので割と自由にスーパー系選べるんですよ。エリア別に紹介します（筆者の偏見が強かったらごめんね）。

つくば駅周辺

ロピア、ヨークベニマル

個人的に一番使うのはロピアです。何より近い！アイスが安い！（夏）ハーゲンダッツが200円しなかった記憶があります。あと曜日によって野菜やら肉やら惣菜やらが安売りされてます。惣菜コーナーに売ってるサツマイモの加工品（商品名わすれた）がとても好きです。スポンサーになりたいレベル。ただ、世帯がターゲットなのか一つ一つ量が多いですね。営業時間も短いので、冷凍庫の容量と時間の余裕がないとちょっとお辛めかもってかんじです。ヨークベニマルは遠いのであまり行きませんが、一人暮らし向けサイズの売り方をしてくれていたと記憶しています。たまーに料理モチベ上がるんだよねーってくらいならここがちょうどいいかも。

研究学園方面

カスミフードスクエアつくばスタイル店（イーアス内カスミ）、とりせん

筆者があまり利用しているわけではないので、恥ずかしながらつつらと書けるわけではないのですが、イーアスでのショッピング帰りに家にあの食材無かったな！となると利用することが多いです。とりせんには宅配ボックスついているので宿舎民は御世話になることもあるかもしれません。Check it!

その他（大学中央寄り）

トライアル、カスミ筑波大学店

トライアルは先述したように24時間営業のありがたいお店です。食材以外のいろいろが豊富です。困ったらここ行くもあり。筆者は深夜にアイス食べたい！ってなって人を募って行くなどしました。田舎出身なので貴重な経験でしたね。ぜひ一度いかがですか。

カスミ筑波大学店は大学内に存在するスーパーです。現金は使えないのと営業時間が短いのがネックですが、大学中央に用事があるなら通り道だと思います。PayPayとかあるならチャージしてGOするといいかも。

おわりに

以上がこの辺のお買い物事情でございます。何か少しでも参考になれば嬉しいです。

そして昨年には7A棟内にオフィスマ（PayPay使用でいろいろ買えるぞ！）が誕生しました。小腹がすいたら使ってみてはいかがでしょうか。

それではみなさま素敵な大学生ライフを！

周辺マップ



1. スーパーセンタートライアルつくば学園都市店
2. イーアスつくば
3. MEGA ドン・キホーテ つくば店
4. ニトリ つくば店
5. カスミ 筑波大学店
6. 筑波大学 春日エリア
7. つくば駅 / トナリエつくばスクエア
8. ヨークベニマル つくば竹園店

Map Data©2023 Google

サークルについて

筑波大学には 200 を超える課外活動団体、一般学生団体があります。これらはいわゆる「サークル」や「部活」にあたります。今までやってきたことを続けたり、新しいことを始めてみたり、いろんなサークルをのぞいてみて、自分にあったサークルを見つけてみましょう！

入学するとすぐに新歓が始まります。5月までの長い期間やっていますのでそこで気になったサークルに行ってみて、じっくり決めてみてください。期間中にはステージでパフォーマンスをしているサークルも多くあります。そこで気になったサークルがあったら体験に行ってみましょう。サークルを探していく中で、交友関係が生まれることもあったりするので積極的に参加してみてください！

新歓の情報やサークルの最新情報は各団体の twitter などの SNS でも入手できますので、活用してみてください。

学生団体の区分と Web ページへのリンクを載せるので、調べる際の参考にしてください！

課外活動団体：認定を受けた学生団体

一覧(筑波大学 HP >キャンパスライフ>学生のための組織と課外活動>課外活動(サークル等)

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/activity-unions-circles/pdf/kagaikatsudouh.pdf>

文化系サークル連合会 <https://bunsastaff.wixsite.com/mysite-3>

体育会 <https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/>

芸術系サークル連合会 <https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~geisa/index.html>

一般学生団体：課外活動団体以外の学生団体

一覧(筑波大学 HP >キャンパスライフ>学生のための組織と課外活動>課外活動(サークル等)

<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/activity-unions-circles/pdf/gakuseih.pdf>



バイトについて

アルバイトについて

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ここでは、アルバイトについてつらつらと書いていこうと思います。

始める時期

私は5月に始めました。周囲では、春Bのテスト後～夏休みで始める方が多かった印象があります。くれぐれも、テスト期間に始めるのは避けましょう。

探し方

主なバイト先の見つけ方として、タ○ンワークやパ○トルなどといった大手求人サイト、先輩や友人からの紹介、お店のSNSや公式サイトが挙げられます。大手求人サイトでは、チェーン店の求人が多いです。また、他の方法より求人数が多いため、とりあえず始めたい場合に手っ取り早く探せて良いかと。友人等からの紹介は、実際に働いている人から詳しく話を聞けます。また、すでに働いている人の紹介からのみ募集するところや、紹介であれば(ほぼ)無条件で採用されるところもあります。やりたいバイトや勤め先がある場合は、積極的にアピールするが吉です。

お店によっては、SNSやWebサイトに求人情報を掲載することもあります。店頭にはポスターを貼っているところもありますね。特に個人経営のお店などは、こちらの方法での募集が多い気がします。紹介と同様、働きたい場所があるならば、こまめにチェックするが吉です。

募集頻度は少ないですが、大学の短期雇用や大学図書館の学生バイトもあります。興味のある方は「筑波大学学生人材バンク」で調べてみてください。図書館の学生バイトは、Twitterや館内ポスターを気にしてみてください。

ポイント

老婆心ながらいくつかお伝えします。

・賄いの有無

一人暮らしを始める場合、賄いがあると食費を抑えられる&料理をしなくて済むのでありがたいです。魚や肉など、不足しがちな栄養は賄いで補いましょう(賄いが無料なのかどうかも確認したほうが良いです)。

・職種や内容、やっていて苦じゃないか。

バイトのせいで単位落したり体調が悪くなったりしたら、元も子もないよ。辞めたいと思ったら潔く辞めるのも手です... たかがバイトなので。

おわりに

最後までご覧いただき、ありがとうございます。宿舎かアパートか、それともご実家から通うのか等、一人ひとり事情は違いますが、私は経験としてアルバイトをすることを推奨します。いろいろな仕事を経験するって、就職したらなかなかできないです。こんな駄文ですが、何かの役に立てば幸いです。困ったときは、遠慮なく周りに助けを求めましょう。無理せず、良い学生生活を送れるよう、応援しています。

飲食系バイトのあれこれ

※これから書くことは友達からの情報も含まれています。参考程度でよろしくをお願いします。

はじめに

どうもこんにちは、知識情報・図書館学類1年のFIです。新入生の皆様ご入学おめでとうございます。今から皆様が知りたいであろう筑波のバイト事情について少々語っていこうと思います。

始める時期について

始まったばかりの大学生活で忙しく、今はまだ余裕がないと思います。夏頃から余裕ができるので、夏休みから始めるのがおすすめです。私の友達の殆どが夏頃にバイトを始めました。なんなら冬まで様子を見るのもいいと思います。私はバイトを11月に始めました。大学付近は、冬になると4年生が辞めだすので求人がじわじわ出てきます。冬で条件の良いバイトに切り替えた友達もいました。

おいしいバイトを探す方法

大概ネットに載っている求人は時給が低かったり、倍率が高く面接落ちしたりする可能性もあります。いい探し方は断然友達や先輩からの紹介です。事実自分のバイト先は友達からの紹介で入りました。具体的には、時給1500円で1回2時間の飲食店の清掃バイトです。2時間の縛りとはいえ時給1500円です。こういった好条件のバイトも紹介してもらえるので先輩や友達と仲良くするのはとっっっっっっっっっっつても大事です。

紹介系バイトといえば、つくばにはZOZOの梱包バイトが存在します。働いていた友達いわく、作業は単調できつい代わりに話す必要もなく時給もそれなりに良いと聞いています。緊急で金を稼ぐにはもってこらしいです。多くの筑波大生が働いているので、先輩に頼み込んだら紹介してもらえるらしいです。

辞めておいたほうが良いバイト

飲食です。人手不足のところは特に、時給低い割に忙しいらしいです。いつでもシフト入れる利点はあるみたいですが、すぐ辞めていました。その他多くの友達も飲食はすぐ辞めていました。あとは、学生主導の事業は注意してください。私の経験談ですが夏頃、学生起業の家庭教師の仕事をお手伝いするはずだったのにトラブルでなかったことにされました。学生のスタートアップ系はこういったリスクもあるので気をつけてください。

最後に

バイトはいつでも入れますので後回しの方がいいです。まずはサークル探しをおすすめします。いろんな新歓に出て気に入ったサークルを見つけるほうがいいです。後々入ることもできますが、新歓時期に入れば友達作りがとっても楽です。友達作って学生生活を楽しみましょう!!!!

用語集

ア行

アパ民 [あばみん]

アパートに住んでいる人の通称。

天久保 [あまくぼ]

地名。筑波大生が多く生活している。

石の広場 [いしのひろば]

中央図書館前の石畳の広場。時々ここでイベントが行われることもある。学費(カ行参照)を眺めることができる。

一の矢 [いちのや]

地名。または一の矢宿舎の通称。通称「のや」。春日エリアの反対側に位置するため、春日の人にはあまり馴染みがない。

イノベーション棟 [いのべーしょん棟]

高細精医療イノベーション棟の略。春日宿舎の目の前に位置する。とても綺麗。

IMAGINE THE FUTURE. [い まじんざふゅーチャー]

筑波大の掲げるスローガン。略してITF。筑波大の略称替わりに使われたりする。ドットまで含めます。

追越 [おいこし]

追越宿舎の通称。klis や mast の学生が入居することもある。

カ行

学内循環バス [がくないじゅんかんばす]

ループ(ラ行参照)を走るバス。筑波大生は定期購入で乗り放題。時間通りに来ないことが多いため注意が必要。

学費 [がくひ]

石の広場の近くにある噴水。有志によって湧く時間が研究されていたことも。

春日 [かすが]

地名。または筑波大学筑波キャンパス春日エリアの通称。klis と mast を総称して「春日」と呼ぶこともある。**春日クラ代 [かすがくらだい]** 春日地区クラス代表者会議の略。klis と mast が合同で、春日エリア内の様々な問題を解決するために活動している。

春日食堂 [かすがしょくどう]

春日エリア内にある食堂。授業のオンライン化に伴って利用者が減っているそうなので、積極的に利用しよう。**KdB っぽいなにか [けーでいーびーぽいなにか]** mast21 の一人が入学してまもない頃に完成させた KdB の代替サイト。全筑波大がざわめいた。当時は「KdB もどき」とも。情報メディア創成学類公認の KdB 代替システムであり、今でも有志によってバージョンアップしている。

サ行

芝 [しば]

石の広場にある芝。暖かい晴れた日にはここで昼食を食べる人も。そのような人々を「芝充(しばじゅう)」ともいう。

宿舎民 [しゅくしゃみん]

宿舎に住む人の通称。

シンデレラ階段 [しんでれらかいだん]

春日エリア 7B 棟に位置する、1 階と 2 階をつなぐ大きな階段。その形状からこの名が付いた。待ち合わせによく使われる。

Zoom [ずーむ]

同時双方向授業に使われたり、会議に使われたりする。思わぬミュート解除、カメラ on には十分に気を付けよう。

スポデー [すぽでー]

スポーツ・デーの略。年 2 回行われる学内行事で、毎年さまざまなスポーツ種目を通じて、大学全体で盛り上がる。

絶起 [ぜっき]

「絶望の起床」の略。大事な予定があるのに寝坊して遅刻が確定した時などに用いられる。気をつけよう。

ゼミ [ぜみ]

卒業研究のために行われる、少人数での活動。研究室に入り卒業研究を行わなければ、卒業することはできない。

全学計算機 [ぜんがくけいさんき]

筑波大の学生が使うパソコンのこと。ハイスペックでさまざまなソフトも入っているため、授業以外で活用することもできる。

全代会 [ぜんだいかい]

全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議の略。通称 Z (ぜっと)。高校の生徒会のレベルアップバージョンのようなもの。大学全体の学生のために動いている組織。

大学には大学ならではの用語が存在します。また、筑波大学特有の用語もあり、これらは普段とは異なる意味で使われていることが多いです。ここで紹介するのは特によく使われる用語ですので、知っておくと何かと便利です！

雙峰祭 [そうほうさい]

11 月頃に行われる筑波大学の学園祭。実行委員会は学実委とも呼ばれる。毎年広大なキャンパスを生かした大規模な学園祭となる。

タ行

宅通 (多苦痛) [たくつう]

自宅から大学へ通っている人の通称。その過酷さから「多苦痛」とも表記される。

脱獄 [だつごく]

宿舎から脱出する際に使う。春日宿舎はいいところなのであまり聞かない。たぶん。

Teams [ちーむず]

Microsoft Teams の略。同時双方向型の授業は主にこの Teams か zoom(サ行参照)で行われている。

Twitter [ついったー]

筑波大生のお供。情報はだいたいここで手に入れられる。夏頃から人が減ってらしい…。

つくばっく・つくばいばい

つくばに帰ってきた時やつくばを出る時に使うこともある。

TX [ていーえっくす]

つくばエクスプレスの略。ちょっと高いけど、つくばから秋葉原まで一本でいける。都心へ赴く時にお世話になる。

図情図書館 [とじょうとしょかん]

図書館情報学図書館の通称。筑波キャンパス内には他にも、中央図書館、医学図書館、体育・芸術図書館が存在する。

ハ行

博士号 [はくしごう]

ある筑波大生がルールの穴をかいくぐって松見池に設置したスワンボート。大雨の日に漂流していたことがある。

平砂 [ひらすな]

平砂宿舎の通称。

ペデ

ペDESTリアンデッキという通りの略。信号はないけど起伏が多い。

ほけかん

保健管理センターの略。学生は基本的に一般的な病院よりもかなり安く診療してもらえる。

本学 [ほんがく]

筑波大学の中心の方を指す。中央図書館などがある方で、春日とは一区画分離れる。

マ行

マジック

行事等で苦楽を共にした男女がカップルになること。「やど祭マジック」「雙峰祭マジック」など。「いつか解けるから『マジック』なんだよ」なんて言わないで…。

ヤ行

やどかり祭 [やどかりさい]

宿舎祭ともいう。主に 1 年生を中心に来店したり神輿を作ったりする。「ゆかコン」という浴衣とパフォーマンスのミスコンも開催される。

ラ行

ラーニングコモンズ

通称 LC。図情図書館内に存在する(KLC)。チューターと呼ばれる学生が、課題などの相談にのってくれる。パソコンも置いてある。

ラウンジ

春日食堂横にある自由に使えるスペース。机や椅子があり、パンやカップラーメン等の自動販売機がある。

ループ

筑波大を一周する道路。バスが循環している。

Respon [れすぽん]

出席確認するやつ。オンラインの授業で使われたりする。見落とすと欠席扱いになってしまうので十分注意。

かすがらいふ SPRING 2023 新入生向け

情報メディア創成学類 / 知識情報・図書館学類 (2023年4月発行)

発行

情報メディア創成学類長
知識情報・図書館学類長

作成

春日地区クラス代表者会議
かすがらいふ編集委員会

ご協力

情報メディア創成学類の教員の皆様
知識情報・図書館学類の教員の皆様
図書館情報エリア支援室の職員の皆様
春日地区クラス代表者会議
過去のかすがらいふ編集委員の皆様
記事執筆を引き受けてくださった知識、創成の学生の皆様
その他、ご協力いただいたすべての皆様

印刷

朝日印刷株式会社